



2019年3月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2019年5月14日

上場会社名 大伸化学株式会社

上場取引所 東

コード番号 4629 URL <http://www.daishin-chemical.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉浦 久毅

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 山口 利美

TEL 03-3432-5872

定時株主総会開催予定日 2019年6月27日

配当支払開始予定日

2019年6月28日

有価証券報告書提出予定日 2019年6月28日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期の業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	29,579	11.1	979	13.5	1,012	12.4	713	5.8
2018年3月期	26,623	10.6	1,131	35.6	1,155	34.6	757	35.3

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	155.87		6.0	5.0	3.3
2018年3月期	165.73	165.59	6.8	6.1	4.2

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期 百万円 2018年3月期 百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	20,617	12,077	58.6	2,639.75
2018年3月期	19,741	11,530	58.4	2,520.20

(参考) 自己資本 2019年3月期 12,077百万円 2018年3月期 11,530百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	380	645	88	1,535
2018年3月期	706	773	237	1,711

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産配当 率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年3月期		0.00		30.00	30.00	137	18.1	1.2
2019年3月期		0.00		30.00	30.00	137	19.2	1.2
2020年3月期(予想)		0.00		30.00	30.00		19.7	

3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,837	1.7	423	3.2	440	3.3	292	2.0	63.82
通期	30,000	1.4	1,020	4.2	1,050	3.7	697	2.3	152.34

注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期	4,592,000 株	2018年3月期	4,592,000 株
期末自己株式数	2019年3月期	16,720 株	2018年3月期	16,719 株
期中平均株式数	2019年3月期	4,575,280 株	2018年3月期	4,567,829 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報をもとに行った見込みであり、今後の経済情勢、事業運営における様々な状況変化によって実際の業績と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料の3ページ「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

(日付の表示方法の変更)

当事業年度より、日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	9
(4) キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(表示方法の変更)	13
(セグメント情報等)	13
(持分法損益等)	13
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. その他	15
(1) 役員の異動	15
(2) 生産、受注及び販売の状況	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善が続き、景気は緩やかな回復基調に推移いたしました。米中貿易摩擦による世界経済の下振れや中東地域における地政学リスクの高まりなど、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社が主として関連する塗料業界におきましては、こうした経済環境のもと、生産、出荷数量は、ともに前年同期実績に比べ僅かながら減少いたしました。

このような情勢のもとで当社は、有機溶剤専門メーカーとして新規ユーザーの開拓を中心に販売拡大を図りましたが、製品については生産数量165,155トン、出荷数量164,930トンと、それぞれ0.2%の減少となりました。

当事業年度の業績といたしましては、売上高は原材料の高騰分を販売価格へ一部転嫁したことや商品の売上高が増加したことにより、295億79百万円と前年同期比11.1%の増収になりました。

主な品目別の売上高は、ラッカーシンナー類が7億21百万円で前年同期比0.6%増、合成樹脂塗料用シンナー類が5億97百万円で前年同期比4.6%減、洗浄用シンナー類が18億60百万円で前年同期比7.7%増、印刷用溶剤類が50億52百万円で前年同期比12.3%増、特殊シンナー類が32億29百万円で前年同期比8.1%増、単一溶剤類が129億63百万円で前年同期比13.3%増、塗料・その他が14億87百万円で前年同期比4.5%増、単一溶剤を中心とした商品が36億67百万円で前年同期比14.4%増となりました。

利益面につきましては、原油・ナフサ市況が高水準で推移しているなか、効率的な原材料購入の推進をいたしましたが、主要な原料の高騰及び運送費の上昇等から、営業利益は前年同期比13.5%減の9億79百万円、経常利益は前年同期比12.4%減の10億12百万円となり、当期純利益は前年同期比5.8%減の7億13百万円と、いずれも減益となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当事業年度末における総資産は、206億17百万円(前事業年度末比8億75百万円増)となりました。

(流動資産)

当事業年度末における流動資産は、151億74百万円(前事業年度末比7億58百万円増)となりました。これは主に、受取手形の増加(同2億33百万円増)、電子記録債権の増加(同5億41百万円増)及び売掛金の増加(同2億37百万円増)等があったものの、現金及び預金の減少(同1億76百万円減)等があったことによるものであります。

(固定資産)

当事業年度末における固定資産は、54億42百万円(前事業年度末比1億16百万円増)となりました。これは主に構築物の増加(同5億16百万円増)等があったものの、建設仮勘定の減少(同4億47百万円減)等があったことによるものであります。

(流動負債)

当事業年度末における流動負債は、78億1百万円(前事業年度末比1億51百万円増)となりました。これは主に、買掛金の増加(同1億36百万円増)、1年内返済予定の長期借入金の増加(59百万円増)及び未払法人税等の増加(同61百万円増)等があったものの、支払手形の減少(同1億42百万円減)等があったことによるものであります。

(固定負債)

当事業年度末における固定負債は、7億38百万円(前事業年度末比1億77百万円増)となりました。これは主に、長期借入金の増加(同2億36百万円増)等があったものの、社債の減少(同70百万円減)等があったことによるものであります。

(純資産)

当事業年度末における純資産は、120億77百万円(前事業年度末比5億46百万円増)となりました。これは主に、利益剰余金の増加(同5億75百万円増)等があったことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前年同期に比べて1億76百万円減少し、15億35百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において営業活動の結果得られた資金は、3億80百万円(前年同期は7億6百万円の支出)となりました。これは主に、税引前当期純利益の計上10億11百万円、減価償却費2億99百万円及び仕入債務の増加2億10百万円等があったものの、売上債権の増加10億12百万円、法人税等の支払額2億85百万円等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において投資活動の結果使用した資金は、6億45百万円(前年同期は7億73百万円の支出)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出6億8百万円等があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において財務活動の結果得られた資金は、88百万円(前年同期は2億37百万円の支出)となりました。これは主に、長期借入れによる収入5億円等があったものの、長期借入金の返済による支出2億4百万円、配当金の支払額1億37百万円等があったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しといたしましては、景気は緩やかに回復が続くと期待されますが、地政学リスクによる原油価格の上昇、為替変動、不安定な海外経済の下振れ懸念、運送費の上昇等もあり、当社を取り巻く経営環境は引き続き厳しい状況で推移するものと思われま

す。当業界も一段と競争が激化するものと予想され、原油・ナフサ市況も先行き不透明であり、原材料価格の動向も予測を許さない状況にあります。

このような環境下におきまして当社は、経営資源を駆使して積極的な経営活動を展開し、さらなる新規需要の開拓など販売活動に全力を傾注するとともに生産、物流面での合理化を推進して業績の向上に取り組む所存であります。

以上のような要因により通期の業績は、売上高300億円、営業利益10億20百万円、経常利益10億50百万円、当期純利益6億97百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、連結財務諸表を作成しておらず、当社の利害関係者の多くは国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の実必要性も乏しいことから、日本基準を採用しております。

なお、IFRS(国際会計基準)の適用につきましては、国内外の情勢等を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,465,600	2,289,154
受取手形	2,117,506	2,351,192
電子記録債権	1,554,346	2,096,177
売掛金	7,197,770	7,434,929
商品及び製品	137,478	158,497
原材料及び貯蔵品	740,740	682,660
前払費用	22,235	20,232
預け金	53,211	40,178
未収入金	100,010	107,316
未収消費税等	32,968	—
その他	2	2
貸倒引当金	△6,008	△5,847
流動資産合計	14,415,862	15,174,495
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,609,478	2,642,815
減価償却累計額	△1,714,683	△1,773,191
建物(純額)	894,794	869,624
構築物	2,607,650	3,204,641
減価償却累計額	△2,219,546	△2,299,625
構築物(純額)	388,104	905,015
機械及び装置	2,875,628	2,966,290
減価償却累計額	△2,633,725	△2,705,116
機械及び装置(純額)	241,902	261,173
車両運搬具	206,541	207,762
減価償却累計額	△149,358	△149,169
車両運搬具(純額)	57,183	58,592
工具、器具及び備品	776,378	849,614
減価償却累計額	△737,491	△770,845
工具、器具及び備品(純額)	38,887	78,769
土地	1,880,406	1,880,406
建設仮勘定	448,060	500
有形固定資産合計	3,949,340	4,054,082
無形固定資産		
借地権	25,357	25,357
ソフトウェア	21,041	29,055
その他	24,758	7,614
無形固定資産合計	71,158	62,027

(単位:千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	408,189	368,066
出資金	95	95
従業員に対する長期貸付金	38,140	35,480
破産更生債権等	8,812	8,751
長期前払費用	13,227	26,789
前払年金費用	67,557	21,829
繰延税金資産	6,705	65,756
差入保証金	108,954	107,903
保険積立金	655,699	693,797
会員権	26,522	26,522
その他	0	—
貸倒引当金	△28,833	△28,583
投資その他の資産合計	1,305,070	1,326,407
固定資産合計	5,325,568	5,442,518
資産合計	19,741,431	20,617,013
負債の部		
流動負債		
支払手形	2,797,288	2,655,147
買掛金	4,089,982	4,226,215
1年内償還予定の社債	70,000	70,000
1年内返済予定の長期借入金	119,500	178,600
未払金	261,008	265,586
未払費用	42,220	50,414
未払法人税等	107,062	168,190
未払消費税等	—	4,866
預り金	26,183	38,948
前受収益	1,827	1,827
賞与引当金	134,300	140,500
その他	592	1,039
流動負債合計	7,649,965	7,801,336
固定負債		
社債	70,000	—
長期借入金	180,000	416,200
退職給付引当金	138,639	130,501
役員退職慰労引当金	159,025	177,175
その他	13,200	14,200
固定負債合計	560,864	738,076
負債合計	8,210,830	8,539,412

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	729,000	729,000
資本剰余金		
資本準備金	666,880	666,880
その他資本剰余金	8,657	8,657
資本剰余金合計	675,537	675,537
利益剰余金		
利益準備金	86,245	86,245
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	54,140	50,581
別途積立金	2,975,000	3,075,000
繰越利益剰余金	6,911,168	7,390,617
利益剰余金合計	10,026,554	10,602,443
自己株式	△12,406	△12,407
株主資本合計	11,418,686	11,994,573
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	111,914	83,026
評価・換算差額等合計	111,914	83,026
純資産合計	11,530,600	12,077,600
負債純資産合計	19,741,431	20,617,013

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高		
製品売上高	23,416,877	25,911,854
商品売上高	3,206,938	3,667,529
売上高合計	26,623,816	29,579,383
売上原価		
製品期首たな卸高	105,465	120,089
当期製品製造原価	19,427,819	22,034,126
合計	19,533,284	22,154,216
製品期末たな卸高	120,089	144,363
製品売上原価	19,413,194	22,009,852
商品期首たな卸高	13,340	17,388
当期商品仕入高	2,956,428	3,376,146
合計	2,969,769	3,393,535
商品期末たな卸高	17,388	14,134
商品売上原価	2,952,380	3,379,401
売上原価合計	22,365,575	25,389,254
売上総利益	4,258,240	4,190,129
販売費及び一般管理費		
運賃	1,701,599	1,751,852
貸倒引当金繰入額	6,910	△411
役員報酬	207,060	207,360
従業員給料及び手当	366,040	368,118
賞与	48,644	72,814
賞与引当金繰入額	48,960	45,747
退職給付費用	41,875	55,303
役員退職慰労引当金繰入額	20,300	20,150
役員退職慰労金	—	500
法定福利及び厚生費	83,795	85,854
交際費	57,408	59,520
通信交通費	90,308	88,073
賃借料	155,310	154,588
減価償却費	45,623	40,023
その他	253,090	261,558
販売費及び一般管理費合計	3,126,926	3,211,055
営業利益	1,131,314	979,074

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
営業外収益		
受取利息	468	440
受取配当金	14,235	16,004
受取保険金	102	753
保険返戻金	195	2,073
その他	20,528	22,567
営業外収益合計	35,531	41,840
営業外費用		
支払利息	3,252	3,441
手形売却損	4,917	3,028
社債利息	2,857	1,774
その他	67	—
営業外費用合計	11,095	8,244
経常利益	1,155,750	1,012,670
特別利益		
固定資産売却益	1,529	1,633
特別利益合計	1,529	1,633
特別損失		
固定資産売却損	212	313
固定資産除却損	19,502	2,760
特別損失合計	19,714	3,073
税引前当期純利益	1,137,565	1,011,229
法人税、住民税及び事業税	387,993	344,697
法人税等調整額	△7,468	△46,614
法人税等合計	380,525	298,082
当期純利益	757,039	713,147

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計
						固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	729,000	666,880	7,579	674,459	86,245	57,953	2,875,000	6,433,007	9,452,206
当期変動額									
剰余金の配当								△182,691	△182,691
固定資産圧縮積立金の取崩						△3,813		3,813	—
別途積立金の積立							100,000	△100,000	—
当期純利益								757,039	757,039
自己株式の取得									
自己株式の処分			1,078	1,078					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	1,078	1,078	—	△3,813	100,000	478,161	574,348
当期末残高	729,000	666,880	8,657	675,537	86,245	54,140	2,975,000	6,911,168	10,026,554

	株主資本		評価・換算差額等	新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金		
当期首残高	△18,342	10,837,323	49,907	798	10,888,029
当期変動額					
剰余金の配当		△182,691			△182,691
固定資産圧縮積立金の取崩		—			—
別途積立金の積立		—			—
当期純利益		757,039			757,039
自己株式の取得		—			—
自己株式の処分	5,936	7,014			7,014
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			62,006	△798	61,208
当期変動額合計	5,936	581,363	62,006	△798	642,571
当期末残高	△12,406	11,418,686	111,914	—	11,530,600

当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	729,000	666,880	8,657	675,537	86,245	54,140	2,975,000	6,911,168	10,026,554
当期変動額									
剰余金の配当								△137,258	△137,258
固定資産圧縮積立金の取崩						△3,559		3,559	—
別途積立金の積立							100,000	△100,000	—
当期純利益								713,147	713,147
自己株式の取得									
自己株式の処分									
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)									
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△3,559	100,000	479,448	575,888
当期末残高	729,000	666,880	8,657	675,537	86,245	50,581	3,075,000	7,390,617	10,602,443

	株主資本		評価・換算差額等	新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金		
当期首残高	△12,406	11,418,686	111,914	—	11,530,600
当期変動額					
剰余金の配当		△137,258			△137,258
固定資産圧縮積立金の取崩		—			—
別途積立金の積立		—			—
当期純利益		713,147			713,147
自己株式の取得	△1	△1			△1
自己株式の処分		—			—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)			△28,887	—	△28,887
当期変動額合計	△1	575,887	△28,887	—	546,999
当期末残高	△12,407	11,994,573	83,026	—	12,077,600

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	1,137,565	1,011,229
減価償却費	281,009	299,329
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△10,592	△8,138
前払年金費用の増減額 (△は増加)	55,483	45,728
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	20,300	18,150
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,140	6,200
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△62,275	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2,977	△411
受取利息及び受取配当金	△14,704	△16,445
支払利息及び社債利息	6,109	5,215
有形固定資産売却損益 (△は益)	△1,317	△1,320
有形固定資産除却損	10,171	1,445
保険解約損益 (△は益)	△195	△507
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,827,911	△1,012,675
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△207,498	37,060
預け金の増減額 (△は増加)	144,085	13,032
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,527,394	210,092
未払債務の増減額 (△は減少)	△91,116	19,671
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△60,596	27,534
その他の投資等の増減額 (△は増加)	6,559	△12,360
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△37,529	10,562
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	8,300	1,000
小計	△110,640	654,394
利息及び配当金の受取額	14,704	16,445
利息の支払額	△5,932	△5,236
法人税等の支払額	△604,484	△285,069
営業活動によるキャッシュ・フロー	△706,353	380,533

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△1,099	△1,200
有形固定資産の取得による支出	△727,266	△608,729
有形固定資産の売却による収入	2,915	3,556
無形固定資産の取得による支出	△14,003	△6,682
貸付金の回収による収入	3,062	2,660
保険積立金の積立による支出	△37,711	△35,877
保険積立金の解約による収入	619	1,343
差入保証金の差入による支出	△440	△703
差入保証金の回収による収入	27	613
投資活動によるキャッシュ・フロー	△773,896	△645,019
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	150,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△134,500	△204,700
社債の償還による支出	△70,000	△70,000
リース債務の返済による支出	△1,045	—
長期未払金の返済による支出	△5,244	—
自己株式の取得による支出	—	△1
自己株式の処分による収入	6,216	—
配当金の支払額	△182,691	△137,258
財務活動によるキャッシュ・フロー	△237,266	88,040
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,717,515	△176,446
現金及び現金同等物の期首残高	3,429,116	1,711,600
現金及び現金同等物の期末残高	1,711,600	1,535,154

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)を当事業年度の期首から適用し、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示する方法に変更しました。

この結果、前事業年度の貸借対照表において、「流動資産」の「繰延税金資産」59,144千円及び「固定負債」の「繰延税金負債」52,438千円を、「投資その他の資産」の「繰延税金資産」6,705千円に含めて表示しております。

(セグメント情報等)

セグメント情報

前事業年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

当社の事業は、シンナー製造事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

当社の事業は、シンナー製造事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(持分法損益等)

前事業年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

当社は、関連会社がないため該当事項はありません。

当事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

当社は、関連会社がないため該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり純資産額	2,520円20銭	2,639円75銭
1株当たり当期純利益	165円73銭	155円87銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	165円59銭	—銭

(注) 1 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

項目	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	11,530,600	12,077,600
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	11,530,600	12,077,600
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	4,575,281	4,575,280

2 当事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載していません。

3 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	757,039	713,147
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	757,039	713,147
普通株式の期中平均株式数(株)	4,567,829	4,575,280
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	3,912	—
(うち新株予約権)(株)	(3,912)	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の異動

本日開示しております「代表取締役の異動及び役員の異動並びに組織変更に関するお知らせ」をご参照ください。

(2) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当事業年度における生産実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目	生産高(千円)	前年同期比(%)
ラッカーシンナー類	692,956	△1.1
合成樹脂塗料用シンナー類	606,658	△4.7
洗浄用シンナー類	1,829,557	8.0
印刷用溶剤類	5,063,475	12.3
特殊シンナー類	3,259,378	8.1
単一溶剤類	12,935,442	13.4
塗料・その他	1,638,889	4.6
合計	26,026,359	10.6

(注) 金額は販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

当事業年度における受注実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
ラッカーシンナー類	722,461	0.9	7,204	23.9
合成樹脂塗料用シンナー類	597,393	△4.4	4,450	3.0
洗浄用シンナー類	1,869,347	8.3	36,414	33.7
印刷用溶剤類	5,062,234	12.5	22,695	72.7
特殊シンナー類	3,233,552	8.1	59,255	6.8
単一溶剤類	12,977,202	13.3	119,144	12.8
塗料・その他	1,494,756	5.2	30,417	33.3
合計	25,956,949	10.8	279,582	19.2

(注) 金額は販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当事業年度における販売実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目	販売高(千円)	前年同期比(%)
製品		
ラッカーシンナー類	721,072	0.6
合成樹脂塗料用シンナー類	597,264	△4.6
洗浄用シンナー類	1,860,163	7.7
印刷用溶剤類	5,052,681	12.3
特殊シンナー類	3,229,789	8.1
単一溶剤類	12,963,717	13.3
塗料・その他	1,487,165	4.5
小計	25,911,854	10.7
商品		
単一溶剤	3,357,230	15.1
その他商品	310,299	6.6
小計	3,667,529	14.4
合計	29,579,383	11.1

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前事業年度		当事業年度	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
東洋インキ(株)	5,244,970	19.7	6,364,571	21.5

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 上記の相手先、東洋インキ(株)には、東洋インキ北海道(株)、東洋インキ東北(株)、東洋インキ中四国(株)、東洋インキ九州(株)等の販売高を含んでおります。